

学校教育課だより

かけはし

風土千年の「風の人」

と「土の人」

教育長 勝又 将雄



新年、あけましておめでと... 平成二十八年のスタートです...

必要です。我が御殿場市の風土にどんな「風」と「土」を... 蛇足ですが、仕事と労働の...

学校教育課だより 「かけはし」 【第9号】 平成28年 1月8日発行 御殿場市教育委員会



御殿場らしい風土とは何か、と思いを馳せませう。

学校は組織で動いています。組織とは「不完全なものが集まって、完全なものを目指すもの」と言われます。

り保護者目線、学校現場主義を自覚して、机上プランではない生きた教育活動が推進されることを願っています。

いて新年を迎えたものと推測します。「日々新」の日常生活の積み重ねの先に見える「新しい自分・世界」を思いま。

教師力向上講座 第五・六回「架け橋」

第五回は、南中学校の横溝千都生先生が、「体験型科学教育」というテーマで講義を行いました。

横溝先生が提示する資料は、参加者自身の興味・関心をかき立て、その教具を基にした活動は、モデルとなる授業構想をイメージさせるものでした。

指導力は両輪と言われているが、横溝先生の講義中の指示や語り口からも、参加者は多くのことを学ぶことができた。



年間、兵庫教育大学教育実践高度化専攻生徒指導実践開発(学級経営)コースに長期研修員として派遣されました。そこで、集団作りについて学びながら、一年間の学級経営を振り返ることができるよう、本講座を十二月に実施しました。



と 생각합니다。(中学校教員) 最後になりませんが、年間六回開催した本講座の運営にお力添えをいただきました関係者の皆様にこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。【石田善正】

平成二十七年
御殿場市研究指定校発表会

・大人が受けてもワクワクする活動だったので、子どもたちはもっとワクワクするのだと思います。机に向かって教科書を見ながら教える時間も大切ですが、子どもたちが試行錯誤しながら、答えにたどりついていけるような活動こそ、忘れられない学びとなり、子どもたちの大切な知識や経験として身に付いていくと感じました。このような場を子どもたちにたくさん提供できるように、自分も研修を深めていきたいです。(小学校教員)

持田先生は、富士岡中学校の持田晃寿先生が、「積極的な生徒指導の基盤となる児童生徒理解〜児童生徒理解の無自覚性と多様性の気づきに焦点をあてて〜」というテーマで講義を行いました。講師の持田先生は一昨年度と昨年度の二

持田先生の演習を交えながらの講義は、積極的な生徒指導のための「子どもの見方」「子どもも理解」「子どもへの接し方」などについて分かりやすく学べるものでした。また、全ての教育活動の基盤となる「教師と子どもの人間関係」「子ども同士の人間関係」の大切さについても再認識することができました。

・社会心理学を基に、生徒の見方についてお話をいただきとても参考になりました。心理学は大学時代に専攻し、興味がありました。先生はそれを日々の教育実践に生かしておられました。私は今まで、生徒の見方が他の先生と違っていると「自分の見方がおかしいかもしれない」と自信を失っていました。これからは他の先生方の感覚に加えて、自分の感覚も大切にしていきたい

姿をつなげること、地域の学校という視点を持つことの三点を示唆していただきました。本研究の大きな成果の一つに、子どもの育ちや学びの連続性を保障するために、各学年で身に付けたい力を明確に示したシラバスの作成が挙げられます。シラバスの作成により、お互いの教育活動の見える化、共有化が図られ、足並みをそろえた教育活動の展開が可能となりました。このシラバスは、富士岡中学校区だけではなく、御殿場市の大きな教育財産となりました。

富士岡中学校区の先生方、三年間に渡る研究への真摯な取組、ありがとうございました。



◇十二月四日(金)には、御殿場南小学校の「学力向上・授業改善」の中間発表会が開催されました。御殿場南小学校では、国語を窓口教科として、「思いや考えを伝え合い、進んで学びを深める子の育成」を研究テーマに掲げ、研究を進めてきました。

発表会当日は、全学級が国語の授業を公開しました。学年で同一単元の異なる時間の授業を公開するために、何度も学年研修を行い、教材理解を深めていきました。また、全体会では、研究主任によるこれまでの研究成果の報告、昨年度から御殿場南小学校の研究に携わっていたにしている静岡大学教授の坂口京子先生の講演がありました。坂口先生には、国語の授業改善の視点について、公開授業を基に具体的な場面を挙げながら丁寧に説明していただきました。御殿場南小学校の先生方には、四月から、研究の方向性を見定めながら、チーム南小として、熱心に取り組んでいただきました。次年度の本発表に向けての取組についてもよろしくお願いたします。

研究指定校における取組の成果が、今後、市内の幼稚園、小中学校に広まっていくことを期待しています。

【長澤広志・小越隆則】